

宮代地区まち協通信

第131号

発行日

令和 6年 11月 1日

2024年

「大正琴の魅力」

TS琴好会白玉椿 代表 柳ヶ瀬 純子



南宮大社の「辰」

目次

- 「大正琴の魅力」
- 活動報告
- 行事予定 (11月度)
- 文芸の広場
中山社 北野俳句会
- 「東蛇池が出来たのは」
- 休館日(予定)

活動報告

私達が活動しています「大正琴」は、「和琴」と違い、ケースに入れても70cmほどの大きさです。合唱と同じで「パート」があります。高音の「ソプラノ」中音の「アルト」、そして、低音の「テナー」と「ベース」と3段階に分かれています。楽譜は数字です。右手で「ピック」をはいて、左手で数字を押さえて音を出します。すぐに「さくら さくら」を弾くことができるのが大正琴の魅力ではないかと思います。童謡・演歌・ポップスとあらゆるジャンルを練習しています。新曲に入ったときは、大変ですが、マスターした時の達成感は最高です。会員皆大変仲が良く、3時の休憩時間は、楽しくおしゃべりしますが、時には練習が延長することもあり、休憩が取れないこともあります。どうか皆様一度「大正琴」の教室にお越し下さい、お待ちしております。

練習日は、基本的には、毎月第二・第四木曜日、午後2時から4時迄の2時間です。



行事予定

AEDの
使用
訓練

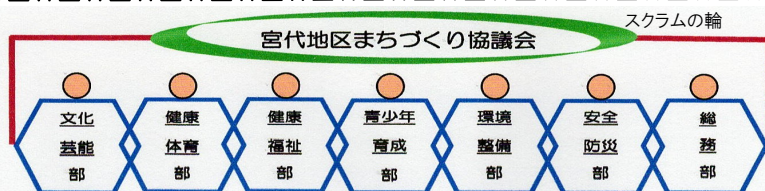
	事業名	日時	曜日	場所
1	水墨画教室	1日・15日 19:00~21:00	金	まちセン 大会議室
2	絵手紙教室	3日・10日 13:00~15:00	日	まちセン 大会議室
3	さわやかスポーツ2024	16日 9:00~12:00	土	朝倉体育館 自由広場
4	音楽クラブ	13日・27日 18:30~21:00 14日・28日 10:00~12:00	水木	まちセン 大会議室
5	健康マージャンクラブ	11日・25日 13:00~16:30	月	まちセン 小会議室
6	TS琴好会 白玉椿	14日・28日 14:00~16:00	木	まちセン 大会議場
7	千之子ども「お花教室」	23日 8:00~9:00	土	小学校体育館
8	第65回宮代文化祭	23日 9:00~16:00	土	小学校体育館



10月6日
小学校体育館
で避難所運営
訓練が開行さ
れました。



十月十日
千之子ども
歴史教室



* 踏ん張って 太鼓かかえて 秋祭り
久保田 絃義

* 稲刈られ 田の面風を 失えり

* 弥陀の手に 後の彼岸の 風が触れ
川瀬 慶泉

* 禅寺や 漬けこむ大根 木に吊るす
傍島 法苑



続「東蛇池が出来たのは」

宮代の自然と歴史・文化を愛する会 藤塚 久勝

ふれあうこころ集こう
明るく住みよいまちへ
宮代地区まちづくり協議会

(お救い米の手当)

宮代の住民に必要な米をどのように賄うかは大問題でした。幸い、清水保実の一族に、大垣藩家老の執事職として力量があった、白木恕介がおり、彼を通じて米の融通の請託を行った結果、大垣藩蔵米100俵を、その代金510両と引き換えに払い下げることに成功しました。また、天領であったが、当時大垣藩の預かり地であった表佐村から、蔵米50俵を、235両で買い取ることができました。大垣藩の好意がなかったならば、この計画は頓挫したのではないかと考えられました。

(池の普請とお救い米配布)

記録によれば、工事着工は、慶応3年2月6日でした。史料によれば、村内地区別の貧窮民の世帯数並びに、一世帯ごとの家族構成数を調べ上げ、組みごとの日替わりで労役させ、貧窮者の労役一日分の救済米として、大人男子で8合、子ども12・13歳くらいの者には3合、婦人や老人には4.5合を渡しました。史料散逸のため、普請完了の月日ははっきりしていないが、4月末頃までにはお救い米もなくなり普請もほぼ完了したらしい。

(普請完了後の状況)

この工事の結果、村内の貧窮者の生活も立ち直ってきました。慶応3年の夏も再び日照りが続き、干魃の傾向であったが、完成した東蛇池の水を利用することで、秋の収穫までには稲作が持ち直し、村内では秋に収穫祭が行なわれたと伝わっています。

東蛇池は名儀は防火用水であったが、川下の水田の干魃時には灌漑用水として使用されており、宮代村の農家から大変感謝されたそうです。



<編集後記> ★非常持ち出し袋

避難する際に持ち出す「非常用持ち出し袋」の中身は、必需品をそろえるだけでなく、「家族が安心して使える物」を基準に選ぶことも大切なポイントです。災害と日常は別物のように感じますが、災害は日常の延長線上普段から災害について考え、家族が避難生活を快適に過ごすことができるために必要なものを備えれば、もしもの時の安心感が違います。ぜひ家族で店頭に足を運び、実際に商品を見て手に入れることをおすすめします。

11月・12月の休館日(予定)

11月 5日(火)・12日(火)
19日(火)・26日(火)
12月 3日(火)・10日(火)
17日(火)・24日(火)
29日(日)・30日(月)
31日(火)

編集・発行

〒503-2124
不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター
TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明
E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp

紙面充実へ皆さまのご意見をお寄せ下さい

宮代まちづくりセンター西方の景色

